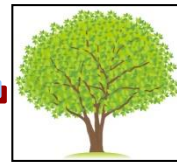


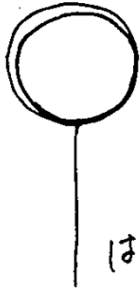
木のペーパーホルダー



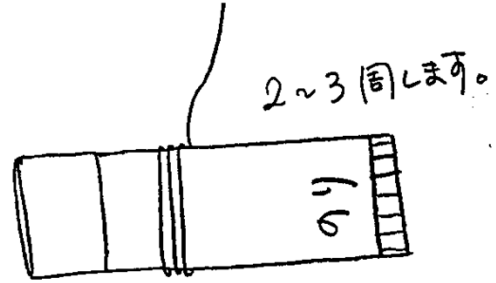
活動場所	実習棟、プレイルーム、ホール	自然の家で用意するもの	木のコースター、カラーテックス（以上、有料）、丸太切りの丸太、ノコギリ、キリ、熱ペン（70セット）
所要時間	約1～1.5時間	利用者で用意するもの	軍手、針金、木工用ボンド、飾り付けに使うもの、必要に応じてポスターカラーまたは油性マジック
人数	制限なし		

間伐材や除伐した木を活用し、木の恵みやぬくもりを感じられます。また、オリジナルで飾ることで自分だけのペーパーホルダーを作ることができます。自然の家に来た記念に熱ペンなどで書き入れるとより良い作品になります。

木のペーパーホルダー

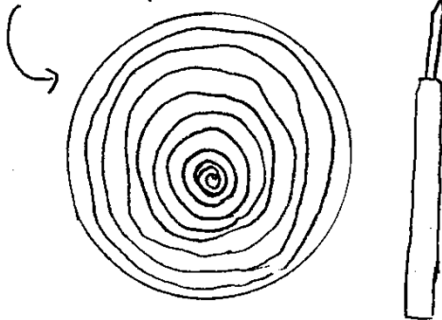


はりがねで
紙をはさむ
輪をつくれます。

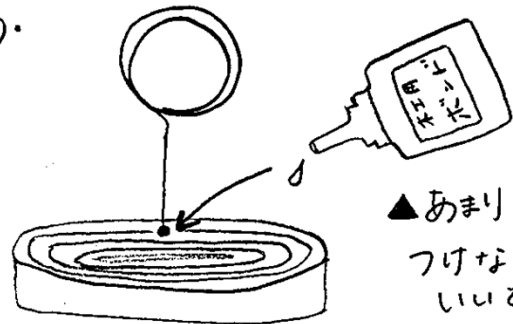


① 直径3cmくらいの輪かき
つくしましょう。のりのようなものに
まくときれいにつくります。

丸木切りの丸木や、
木のワッパコを使います



▲とがっているので
気を付けましょう。



▲あまりたくさん
つけなくて
いいです。

② キリで はりがねをさす
あなをあける。

③ あなにはりがねをさして、
ボンドをつける。

とくに大切なこと

- ① ウッドバーニングを使う時はペンの先はととてもあつくなるので、ぜったいにさわりません。
- ② キリは先がととてもとがっています。使いかたを先生や所員の人からしっかり聞きましょう。
- ③ ウッドバーニングをかたづけるときはしっかりとさまして、箱と機械の番号をそろえてかたづけましょう。

1. 学習内容

めざすもの（評価）	関連教科	学び（単元）
・自分の選んだ木材と使う道具の特徴を考えながら進んで作品を作ることができる。	図画工作	4年「使ってみよう ざいりょうと用具」
・木材や枝、葉などを加工し自然にあるものの素晴らしさを理解するとともに、森について興味を持ち、調べることができる。	総合的な学習	「環境」

2. ポイント

ア) 活動前

- ・木のコースターを購入するか、丸太切りを行い、切った丸太を1人1枚用意しておく。
- ・飾り付けにドングリや松かさなどを使う場合は、作業が始まる前に拾っておく。
- ・ポスターカラーやボンドなどは各団体に用意する。
- ・のこぎりを使う場合は、軍手が必要である。
- ・プレイルームで活動する際はブルーシートを敷き、ポスターカラーやボンドを使う際は新聞紙を敷く。

イ) 活動中

- ・キリは子どもたちに使用させるときは必ず指導者の下で行うこと。
- ・ウッドバーニングをする場合はペン先がとても熱くなる。触らないよう指導する。また、子どもたちが作業しているところから離れる時は電源を切るよう指導する。
- ・ウッドバーニングの先がつぶれて書けない場合は、ペンチを使って形を整える必要がある。申し出ること。

ウ) 活動後

- ・貸し出したのこぎりが全て返却されているか確認する。
- ・活動が終わったら木くずなどを集めること。プレイルームの倉庫にほうきとちりとりがある。ちりとりで集めたゴミはプレイルームわきのゴミ箱へ捨てる。
- ・ボンドを使った作品などは乾燥室で乾かすことができる。

3. 安全対策について

--